

**少子化対策・子育て施策に係る社会的気運醸成業務公募型プロポーザル  
提案書評価基準**

| 評 価 項 目 (着眼点)  | 点数 | 係数 | 配点 |
|--|----|----|----|
| <b>1 業務全体の理解度</b>  |    |    |    |
| 本業務の目的を十分に理解した上で、目的に沿った内容が提案されているか。                                | 5  | 3  | 15 |
| <b>2 こどもまんなか応援サポーター就任宣言の記者会見の場の企画・運営</b>                           |    |    |    |
| ①企画された登壇者や開催場所等の提案は取材誘致につながる魅力的な提案になっているか。                         | 5  | 2  | 10 |
| ②より効果的な取材誘致、事後広報となるような方策及び実現可能なスケジュールが提案されているか。                    | 5  | 2  | 10 |
| <b>3 知事との車座会議の開催</b>   |    |    |    |
| ①様々な立場からの意見を集約できる参加者及びテーマの提案となっているか。                               | 5  | 2  | 10 |
| ②様々な立場の参加者を募集することができる募集方法及び実現可能なスケジュールが提案されているか。                   | 5  | 2  | 10 |
| ③より効果的な取材誘致、事後広報となるような方策及び実現可能なスケジュールが提案されているか。                    | 5  | 2  | 10 |
| <b>4 自発的な議論の巻き起こし</b>  |    |    |    |
| ①県民が「自分ごと」として考え、共感し、話題化できる、魅力的な企画となっているか。                          | 5  | 4  | 20 |
| ②意見の集約方法は現実的であるか。また、集約した意見を定期的に取りまとめ、必要に応じて改善等の柔軟な対応ができる提案となっているか。 | 5  | 2  | 10 |
| <b>5 実施体制</b>  |    |    |    |
| ①責任者、役割分担等が具体的に示され、県の要請に応じて即時の対応ができる体制となっているか。                     | 5  | 1  | 5  |
| ②適正な人数の運営スタッフを確保し、突発的な事故やトラブルに対応できる危機管理がなされているか。                   | 5  | 2  | 10 |
| ③妥当な実施スケジュールが提案されているか。   | 5  | 1  | 5  |
| <b>6 実績</b>  |    |    |    |
| 同種業務の経験や知見が豊富であり、本業務を確実に効果的に遂行する十分な実績を有しているか。                      | 5  | 1  | 5  |
| <b>7 経費内訳</b>  |    |    |    |
| 経費の内訳が明確であり、妥当性があるか。   | 5  | 2  | 10 |

※最低基準は次のとおりとする。

選定委員会の委員による評価結果の合計が、満点(130点×委員数)の6割に満たない提案は、選定しない。